

S23a ガンマ線バースト：GRB 960720

村上敏夫、柴田 亮（宇宙研）、吉田篤正、河合誠之、大谷知行、門叶冬樹（理研）、ASCA チーム

ASCA 衛星を使って classic ガンマ線バーストの起源を探っている。ガンマ線バーストに関して、ASCA が最も得意とすることは、ガンマ線バーストの狭い誤差領域に X 線源を見出し、その性質からガンマ線バーストの起源にせまることである。今までに幾つかのガンマ線バーストの誤差領域を観測した。ほとんどの例で、X 線源が検出されている。吉田（理研）の講演とこの講演で、最近の探査の結果をまとめる。この講演では、特に 96 年 7 月 20 日に発生したガンマ線バーストの例をとって、その誤差領域に見い出された AGN とされる X 線源との関連を議論する。